

目 次

I 試験研究

〔育種・育林の技術開発〕

疎植造林による育林施業体系の開発	2
- 超疎植モデル林における特定母樹の初期成長調査 -	
疎植造林による育林施業体系の開発	4
- 低密度植栽による節への影響 -	
スギ・ヒノキさし木苗の生産性向上に関する研究	8
- スギミニ穂を用いた効率的な増産方法の検討 -	
スギ・ヒノキさし木苗の生産性向上に関する研究	14
- スギミニ穂を用いた花粉の少ない苗木の品種特性の把握 -	
大分県に適した早生樹の苗木生産・育林技術の開発	22
- コウヨウザンの優良系統候補木5系統における コンテナさし付けに適した系統の選定 -	

〔県産材の需要拡大〕

大径材の多様な利活用に向けた乾燥技術の開発	29
- スギ大断面正角材の天然乾燥試験 -	
大径材の多様な利活用に向けた乾燥技術の開発	34
- スギ3丁取り平角材の乾燥試験 -	
低コスト造林施業推進に向けたスギ優良品種の材質特性の解明	40

II	関連事業	
	エリートツリーの原種増産技術の開発事業のための調査等 委託業務（受託）	50
	スギ花粉発生源地域推定事業（受託）	52
	種子発芽鑑定調査事業	54
	県営採種園・採穂園管理事業	56
	標本見本園並びに構内維持管理事業	57
III	研究成果の公表	60
IV	研修・普及等	62
V	技術指導・支援等の活動	64
VI	予算	65
VII	職員配置	65

和暦				西暦
平成	30	年	—	2018年
平成	31	年	—	2019年
令和	元	年	—	〃
令和	2	年	—	2020年
令和	3	年	—	2021年
令和	4	年	—	2022年
令和	5	年	—	2023年